



ゼロスタート まず、動くものを見よう。

話すより、**Proof（証拠）**を。

初期費用0円で、実際に動くプロトタイプを体験。
実物を見て、触って、効果を確認してから
本格開発を判断できる新しい開発体験。

¥0

初期費用0円



1~2週間で試作



ROIを見て判断



開発の意思決定で、こんな不安はありませんか？

見えないまま進むことが、最大のリスクです。



エンジニアのことが
よくわからない



何が正解か
わからない



見積もりが
当てにならない



頼んでも思ったのと
違うものが出てくる



どこに頼めば
いいか不安



AIやPoCが
自社に合うか分からない



不安なのは当たり前。だからまず、動くものを見せる。



ゼロスタートが解決すること

会話や資料ではなく、動くデモを判断材料にする。



実物で合意形成

プロトタイプを前に
認識合わせが早まる



ROIで判断

効果を数値で可視化して
意思決定



上申が実演に

上申資料が
「実演デモ」に変わる

従来の開発

- ✕ 見積もりだけで判断を迫られる
- ✕ 完成するまで実物が見えない
- ✕ 期待とのギャップが後から発覚
- ✕ 大きな初期投資が必要

VS.

ゼロスタート

- ✓ 実物を見てから判断できる
- ✓ 初期費用 **0円** でリスクなし
- ✓ 効果を数値で確認してから投資
- ✓ ここから本格開発がスタート



Proofは、あなたの意思決定の証拠です。



導入の流れ

お問い合わせから運用開始まで、段階的に進めます。



見送りでも費用負担なし・リスクゼロ

開発モデルの選択肢



請負開発：
完成形を定義して納品



準委任開発：
継続的にブラッシュアップ



なぜ初期費用0円で提供できるのか

無料だからではなく、『一緒に証明する』仕組みだから。



言葉だけで要件を詰めるより、数日でコア機能のMVPを作って検証した方が、双方にとってリスクが少ない。



1. 素早く検証できる

最小限のコア機能を短期間で形にし、会話より早く価値を確かめる。



2. PoC成果を再利用

機能・設計は次のPoCやSaaS基盤に転用される。



3. 知見が自社IPに蓄積

技術・UI・AIモデル・課題分析がR&D資産として蓄積される。

お客様にとって：
リスクのない実証チャンス



Beekleにとって：
未来の技術を磨く実験の場

それが、ゼロスタートの『無料の正体』です。



ゼロスタートから始まった活用事例

まず **動くものを作る**ことで、導入判断が早くなる。

医療DX企業



RFPをもとにデモを作成。
ヒアリング後に軽微な修正を
行い、そのままシステムを
買い取り。

✓ 明確要件からスムーズに実装

製造業



プロトタイプを軸に要件を
整理し、複雑な業務を
効率化するアプリ開発に
成功。

✓ 複雑ドメインでも認識合わせ

人材会社



AIで適性を見抜くプロトタイプ
を短期間で作成。さらに改善を
重ね、アジャイル開発へ移行。

✓ PoCから継続改善へ



業界やテーマを問わず、まずは「**触れる状態**」から始められます。



よくある質問と次の一步

迷う前に、まず「触って」みてください。

Q1 無料PoCの範囲は？

A. 基本機能の実装と、デモが可能なレベルまでを対象にします。

Q2 買取しない場合は？

A. ご契約に至らない場合でも、費用は一切発生しません。

Q3 本開発後の保守は？

A. 保守運用や追加開発も、柔軟にご提案可能です。

Q4 含まれないものは？

A. UI/UXデザイン、要件定義書、詳細設計書、テストシート、運用マニュアル等は本開発フェーズで対応します。

資料でも会議でもなく、動くデモが判断を変えます。

Proof（証拠）から始めることで、確信を持って前に進める。

ゼロスタートを始める



beekle.jp/prooffirst

